

原典の精髓を忠実に翻刻

# 圍碁發陽論

全・令和翻刻版

変わらぬ形で令和の世に蘇る『圍碁發陽論』の全貌



『圍碁發陽論』は、圍碁の研鑽に励む者にとって、時を超えて燦然と輝き続ける最高峰の詰碁集である。

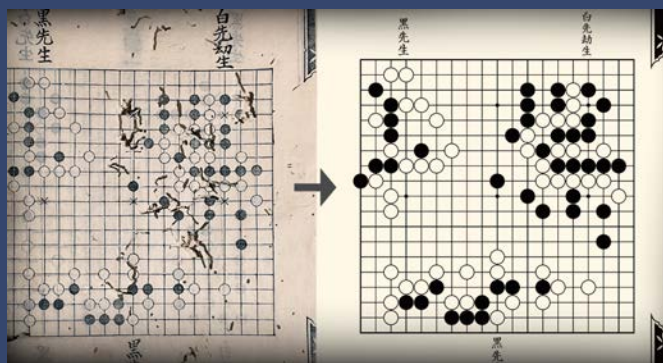
一七一三年に井上道節因碩先生によって完成されたこの伝説的な作品は「不断桜」とも称され、その深遠な内容と難解さで知られている。

井上家によって門外不出とされたこの書は、当時としても容易には目にする事ができない、非常に貴重な存在であった。

現在では原本・版本のほとんどが失われており、成田山仏教図書館所蔵の『圍碁發陽論全』（荒木直躬先生寄贈）が、発陽論の版本として現存する唯一のものとなる。しかしこの書の状態は極めて危うく、虫食いや傷みは深刻で、閲覧には困難を伴う状況である。

現在までに「発陽論」とされるものは何冊か出版されているが、私たちの使命は、井上道節因碩先生の『圍碁發陽論』の全貌を、そのオリジナルの形のまま現代に甦らせることであった。

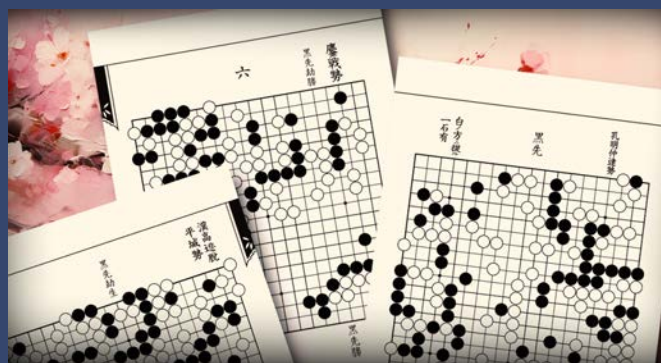
成田山仏教図書館所蔵のオリジナル版を底本とし、虫食いや損傷による判別困難な箇所を丁寧に読み解き復元し、出版時と同じ出題図・配石で復活させたものが、本書『圍碁發陽論全・令和翻刻版』である。



## 原典に忠実な配石

本能寺三コウの研究等で注目されるプロ囲碁棋士 桑本晋平氏による校訂のもと、判読困難な配石や注釈文も丁寧に読み解き、新たに図を書き起こし復元。

変体仮名が混在する奥書は、現代仮名遣いで再現した。



## 問題図の題名を掲載

過去に出版された『発陽論』では省略されがちだった問題図の題名も、オリジナル版そのままに掲載。

道節因碩先生の広い教養や思想・ウィットを感じられるよう、補遺として注釈文や題名の意味、現代語訳等を掲載した。

本書は、プロ棋士やプロを目指す者、さらには囲碁研究家にとって、原典と同じ内容に触れられる特別な書籍となるだろう。先述した通り、成田山仏教図書館所蔵『圍碁發陽論 全』は、閲覧もはばかられるほど傷みが激しく、今後は更に閲覧することは難しくなっていくであろう。本書をオリジナル版の代替書物として、発陽論の今後のさらなる研究にご活用いただければ幸いです。



A5 サイズ(全 85 ページ)  
上製本(布張/金箔押)+ブックケース  
(本体 ¥8,000 (税込)+配送手数料)  
ISBN978-4-910620-02-2

圍碁發陽論  
全・令和翻刻版



<https://ifuu.info/>